

令和3年12月吉日

各 位

アレルギーケア.くじ
代表 日當 ます美

第6回北三陸じもっと基金共感寄付の御礼と講演会のご案内

師走の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。また、日頃よりアレルギーケア.くじの活動にご理解・ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、私共は『久慈地域を「子どもに食物アレルギーがあっても安心して暮らせる町」にしたい!』との想いで今年度も『北三陸じもっと基金』にエントリーし、合計17万8千円のご寄付を頂くことが出来ました。皆さまのご協力で心から感謝いたします。また、継続してご支援いただいている方々におかれましては、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

この寄付金で、昨年度久慈管内の教育施設に寄贈した食物アレルギーに関する絵本『いっしょのちがうもの』（絵本塾出版）を、今年度は洋野町・野田村・普代村の各教育施設に寄贈させていただきました。大人だけでなく子どもたちにも正しい知識を持ってもらうことで、安心して暮らせる町に近づいてくれれば、と願っています。

また、これまで実施してきた啓蒙活動としての講演会は、昨年度に続き今年度も新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から実施を見送ることとしましたが、アレルギーケア.くじの親組織である「いわてアレルギーの会」主催のオンライン講演会（再公開）のご案内をさせていただきます。

アレルギーに関して正しい知識を持つ人が増え、理解しあい、安心して暮らせる久慈広域になるよう引き続き活動していきますので、今後ともアレルギーケア.くじをよろしくお願い致します。

（寄贈絵本『いっしょのちがうもの』表紙挿絵）

